



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2021 **12**



平田オリザ氏



10月29日(金)ピフレホール(神戸市長田区)において「2021年度 兵庫県生協大会」を開催しました。

生協功労者表彰として「兵庫県知事感謝」、生協業務に精励した役員・職員に「兵庫県生協連会長表彰」が贈られました。また、記念講演として「豊岡から日本そして世界へ—文化による社会包摂とはなにか?—」をテーマに平田オリザ氏の講演があり、会員生協・団体の組合員と役員・職員など180人が集いました。(関連ページP.3)





兵庫県森林組合連合会 専務理事  
兵庫県協同組合連絡協議会(兵庫 JCC) 幹事

## 築山 佳永

(つきやま よしなが)

# 兵庫JCCの活動を通じて

はじめまして、兵庫県森林組合連合会の専務理事を拝命しました築山です。どうぞよろしくお願ひします。

この度、兵庫JCCの幹事会メンバーに加えていただき、最初に感じたことは、皆さんが協同組合という理念をすごく大切にされ、いろいろな社会貢献や協同組合間連携をされていることにとても感心しました。

他の皆さんは「食」という共通のキーワードでウイン・ウインの関係を築いてこられています。森林組合で扱っているのは「森林」や「木」です。当連合会としてJCCの皆さんとどのような連携ができるのか、皆さんに喜んでいただけるアイデアがないか、いつも頭を悩ませています。

当連合会における協同組合連携はまだまだ緒に就いたばかりですが、関わっている事例について少しご紹介します。兵庫JCC虹の仲間づくりカレッジの取組の一環として、放置竹林の拡大やイノシシ被害の増加という課題を協同組合間で共有いただき、山の活動団体と海の活動団体をマッチングして、勉強会や竹炭洗剤の試作などを行いました。今後は、勉強会で学んだことを

活かし継続的な竹の利用に発展させて放置竹林や獣害の減少につなげていければと思っています。

また、兵庫県産の原料にこだわったウイスキーを製造したいという県内酒造メーカーの夢を実現するため、生活協同組合コープこうべの呼びかけで協同組合が連携することとなりました。当連合会では樽づくりを担当し、直径60cm以上、長さ2m以上の県産の広葉樹材を調達することになりました。しかし、このような特殊材は通常の市場流通をしていません。丸太探しのチラシを作成して情報提供を呼びかけ、やっとブナやアベマキなどの丸太を調達しました。現在は、製材工場に運び込み、樽用の板をつくっているところです。

このような兵庫JCCの活動を通じて、当連合会において協同理念の意識向上や、ネットワークの広がりにより新しいものの見方・発想が育ち、「組合員の利益」はもとより「地域の皆さんの共通の利益」、さらには「地球環境にも貢献する」という「三方よし」の取組に発展できればと思っています。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

## CONTENTS

- |   |   |
|---|---|
| 2. 想点   | 6. 協同組合のかけ橋   |
| 3. 兵庫県生協大会  | 7. 兵庫県のページ/ヨッシーの窓   |
| 4. 第24回兵庫県・兵協連共催 監事研修会 報告/<br>兵庫 JCC「2020年度虹の仲間づくりカレッジ」開催 | 8. 第17回新春トップセミナー ご案内/<br>第20回税務・経理講習会 ご案内/<br>県連行事予定/編集後記 |
| 5. 第3回生活問題研究会 活動報告  |   |

# 2021年度 兵庫県生協大会 開催

テーマ

## つながる力で未来をひらく ～平和で持続可能な社会の実現～

10月29日(金)、ピフレホール（神戸市長田区）において、2021年度 兵庫県生協大会を開催し、会員生協の組合員、役員や職員など180人が集いました。



兵庫県  
片山 安孝 副知事



神戸市経済観光局  
豊永 太郎 副局長



兵庫県議会  
藤本 百男 議長



平田オリザ氏

第一部 記念式典は、生活クラブ生活協同組合都市生活 内田瑞穂さんの司会で始まり、主催者を代表して兵庫県生協連 岩山利久 会長理事が挨拶。引き続き、ご来賓の兵庫県副知事 片山安孝 様よりご挨拶をいただきました。その後、神戸市 経済観光局 副局長 豊永太郎 様、兵庫県議会議長 藤本百男 様より、それぞれ生協への期待がこめられたご祝辞をいただきました。

続いて行われた生協功労者表彰式では、最初に長年にわたり生協の発展に寄与された3人の会員生協役員に「兵庫県知事感謝」が贈られました。次に、生協業務に精励した25人の役員・職員に「兵庫県生活協同組合連合会 会長表彰」が贈られ、それぞれの受賞者には会場から大きな拍手が送られました。

第二部は、「豊岡から日本そして世界へ—文化による社会包摂とはなにか?—」と題し、平田オリザ 氏に講演いただきました。ヨーロッパのアートフェスティバルや芸術文化が今の地域社会に果たす役割などについて語られ、社会における生協の役割について考えるきっかけにもつながる迫力あるお話に、会場は大いに盛り上がりました。

別会場では、「兵庫の生協 今 何してる?」とのタイトルで、写真を中心としたわかりやすいパネル展示による会員生協の活動紹介を行いました。コロナ禍において工夫されたさまざまな活動の様子を関連するSDGsの目標とともに紹介し、皆さん熱心に見入っていました。また、ロビーでは「フェニックス共済」「こくみん共済coop」の紹介展示も行われました。



「兵庫県知事感謝」受賞者



生協活動紹介コーナー

### 2021年度 生協功労者表彰（順不同、敬称略）

#### ■兵庫県知事感謝

氏名	所属生協
宮崎 幸恵	生活クラブ生活協同組合都市生活
村上 正治	ろっこう医療生活協同組合
酒井 行雄	兵庫労働共済生活協同組合

#### ■兵庫県生活協同組合連合会会長表彰

氏名	所属生協
中野 裕之	生活協同組合コープこうべ
平岡 章	生活協同組合コープこうべ
河野 肇夫	生活協同組合コープこうべ
柴田 篤	生活協同組合コープこうべ
橋元 秀明	生活協同組合コープこうべ
高畠 展子	生活協同組合コープこうべ
廣瀬 達生	生活協同組合コープこうべ
上田 隆司	生活協同組合コープこうべ
中野 由美子	生活協同組合コープこうべ

氏名	所属生協
岡田 智恵	生活協同組合コープこうべ
高田 典秀	生活クラブ生活協同組合都市生活
河村 由美子	神戸医療生活協同組合
大辻 真一	神戸医療生活協同組合
宮野 由佳子	神戸医療生活協同組合
藤原 賢亮	神戸医療生活協同組合
中井 喜代美	尼崎医療生活協同組合
南 啓三	尼崎医療生活協同組合
川井 民世	尼崎医療生活協同組合
藤崎 正則	宝塚医療生活協同組合
山室 昌代	ろっこう医療生活協同組合
田中 洋子	ろっこう医療生活協同組合
池野 英治	ろっこう医療生活協同組合
木村 陽子	神戸市民生活協同組合
豊島 杉一	西宮市民共済生活協同組合
黒田 英則	兵庫労働共済生活協同組合



## 第24回兵庫県・兵協連共催 監事研修会 報告

11月8日(月)、兵庫県民会館において兵庫県・兵庫県生協連共催「第24回監事研修会」を開催しました。この研修会は、生協運営の健全な発展に果たすべき監事の役割や監査実務の確認と、健全な生協運営を実施するために行っているもので、8会員生協・2会員外生協から16名が参加しました。

はじめに、日本生協連総合マネジメント本部法務部の土屋良一氏から、「監事監査の基本と期末監査のポイント」と題して、監事監査の目的や監事の権限・義務について確認しながら、期末監査のポイントについてご講義いただきました。「具体的な内容が良かった」「期末監査に有効な別冊資料集を提供いただき参考になった」などの感想が寄せられました。続いて、兵庫県企画県民部県民生活局消費生活課の兼田翔一郎主査から「生協の指導検査を実施して」と題して、内部管理態勢についての監査ポイントやコロナ禍における総代会・理事会の運営、検査で指摘した事項について事例を挙げながら、ご講義いただきました。



日本生協連 総合マネジメント本部  
法務部 土屋 良一氏

兵庫県 企画県民部 県民生活局  
消費生活課 兼田 翔一郎主査



## 兵庫 JCC 「2020年度 虹の仲間づくりカレッジ」 実践報告会を開催しました



11月2日(火)2020年度「虹の仲間づくりカレッジ」最終回「実践報告会」が、コープこうべ協同学苑（兵庫県三木市）で開催されました。

2020年度はコロナ禍の影響でプログラムが延期になり、お互い集まりにくい、活動先が一部で受け入れできない事態の発生など通常とは異なる中での実践となりましたが、各班ともカレッジ生同士、コミュニケーションをとって自身の所属する協同組合の得意分野を活かした協同組合間協働が実現し、中身の濃い実践報告会となりました。

### ■ 1班：「兵庫の海苔」を使って「海の豊かさについて考える」子ども食堂での取り組み

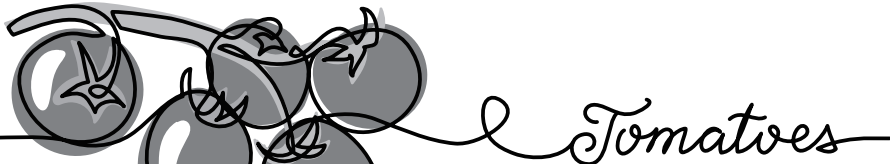
子どもだけでなく大人の方とも接する機会があり、普段、環境問題に関心がない人達にも身近な食材である海苔をきっかけに豊かな海の話聞いてもらうことが出来ました。

### ■ 2班：淡路島の竹を播磨灘の牡蠣養殖筏（いかだ）に活用する取り組み。

学生や行政、NPO等多様な人達を巻き込んで、淡路の里山プロジェクトと室津の牡蠣の生産者を繋ぎました。また、竹炭洗剤を作り、その効用を実験することにも取り組みました。

### ■ 3班：未利用の魚や規格外の野菜など、廃棄される食材を子ども食堂で提供する取り組み。

子ども食堂の運営に関わることで、「丸魚は扱いにくい、レシピは10人単位の方がうれしい、子ども食堂はイメージされる子どもの貧困での利用だけではない」など新たな気づきがありました。



## ● 第3回 生活問題研究会

# 農福連携 現地視察見学を開催

10月26日(火)、第3回生活問題研究会は、「農福連携」を実践／実施している現地を訪問する、視察見学会を実施しました。最初に、「<sup>かきえんげい</sup>花卉園芸 長谷川」(三木市吉川町古川)を訪問。

園芸療法士の資格を持つ長谷川様は花卉園芸専門に10棟のハウスを運営されています。園芸療法の資格取得後、病院等で活動していたこともあり「訓練(福祉)」と「事業」両面で農福連携を始められました。ドリップ式の野菜栽培ベンチを取り入れたミニトマトやベビーリーフ等の野菜苗床で、通年就労を受け入れるための工夫を行っています。元気に苗を植える就労者の方へ質問する機会も含め、活発な質疑応答の時間を通して、実際の作業の様子や関わる人達の思いについての理解を深めました。

続いて、「みずほ協同農園」(三木市細川町瑞穂)を訪問。

代表取締役 水島社長からエコファーム、コープ土づくりセンターについて説明を受け、施設外就労を受け入れているハウスを見学。参加した研究会メンバーは作業内容や報酬の仕組みなどについて熱心に聞き取っていました。

その後、「コープこうべ協同学苑」に向かい、昼食後「史料館」を見学。教育学習センター 齋藤様から“協同組合の歴史と理念”についてお話をうかがいました。

具体的な活動の様子を自身の目で見て感じながら、そこから生協として出来ることを考えていくきっかけとなり、農福連携に取り組む意義やメリット、課題などについて学ぶことのできた一日となりました。



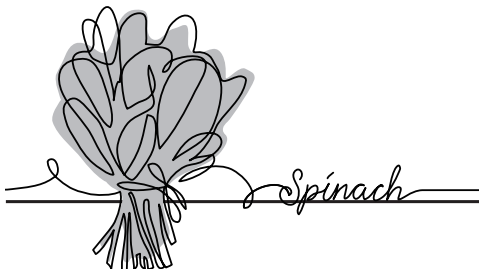
花卉園芸 長谷川



参加者に説明する長谷川いづみ様(中央)



みずほ協同農園



# 協同組合のかけ橋

JF

## JF 兵庫漁連

### お手柄!特殊詐欺を 水際で未然防止

去る、令和3年9月24日(金)午前11時30分頃、なぎさ信漁連津居山営業店を訪れた60代女性顧客の様子を不審に感じ、迅速かつ適切な対応により、特殊詐欺被害の未然防止に努めた窓口担当の松尾夢穂さんに対し、なぎさ信漁連黒田理事長より表彰状が贈られました。

同日、女性顧客は通帳記帳を依頼したのち、松尾さんに「豊岡市役所の男性職員から、介護保険料の還付金手続きを行いたいので、すぐに近くのATMに出向き、着いたら電話連絡を入れるように指示された。」とのこと。

この話を聞き、松尾さんは『還付金詐欺?』ではないかと疑念を抱き、ATMでの取引がまだ行われていないことを確認し、先方には連絡を入れないこと、また、連絡があっても、応答しないよう助言。

上席者の久保支店長代理とも相談し、女性顧客の了解を得たうえで豊岡北警察津居山駐在所に通報、間もなく豊岡北署員2名が駆けつけ、事情聴取を行ったところ、特殊詐欺であることが発覚しました。

日頃より窓口担当者と地域との関わりが保たれていたこと、定例的なコンプライアンス研修を通じ、被害発生を阻止する意識が醸成されていたことで、幸い大事に至ることはありませんでした。

本事案について、なぎさ信漁連から「大切な財産をお守りするためにも、利用者の皆さまには、本人確認手続きの他、高額の出金、振込のご依頼があった場合、お金の使いみちなど詳しく伺わせていただく事があります。」との協力依頼がありました。



JA

## JA 兵庫西

### 契約栽培の拡大で 農家所得の増大に取り組む

JA 兵庫西は、生産者の安定した収入や出荷先確保のため、漬物会社や量販店などとの契約栽培を進めています。

相生市若狭野町の伊東敬文さんは、8年前に水稲農家として就農し、4年前に独立してからはホウレンソウやキャベツ、ブロッコリーなどの野菜を育てています。農業所得を上げるために新たな作物の栽培を考えていたところ、同JAの販売担当者から漬物用ミブナの契約栽培について提案を受けました。伊東さんは、「ミブナという作物に馴染みがなかったが、育てた野菜が漬物に加工されることに興味がわき、栽培に挑戦した」と話します。現在は春と秋冬の2回出荷し、栽培面積の拡大に努めた結果、3年目となる今年の出荷量は約3倍になりました。

栽培規模の拡大には、同JAの働きかけが大きく影響しました。地区担当の営農指導員をはじめ、生産者と業者を結ぶ販売コーディネーター、そして入組1年目の酒井実侑さんらが伊東さんの畑を訪れ、病害虫対策などをアドバイスします。伊東さんは、「気軽に相談できる、心強い存在」と話します。

同JAでは、販売コーディネーターを中心として野菜の契約栽培に力を注ぎます。作付け品目の増加にも取り組み、令和元年以降、ナスやカブなど計6品目が新たに増えました。今後も農家の所得向上と生産拡大に向け、既存の契約先との取引拡大や新規の販路開拓に取り組めます。



ミブナの生育状況について話す伊東さん(左)と酒井さん





# セキュリティサポートをかたる 高額請求

## 【事例】

昨年インターネット利用中に「セキュリティに問題。すぐに電話を！」との警告画面が表示され、焦って電話をかけた。電話相手は遠隔操作で警告画面を消してくれたので、サポート代金5万円を振り込んだ。今日、同じサポート会社から「サポートを継続しますか？解約には解約料3万円が必要です」と電話があり、指示どおりコンビニで電子マネーを買い、番号を伝えた。その後、「入金確認できなかった。再度買ってきてほしい」と電話があり、怪しいと気付いた。



(70歳代 男性)

## 【アドバイス】

事例のように、突然警告画面が表示されると「すぐに直さないと大事なデータや個人情報が漏れてしまう！」「遠隔操作してもらわないと自分では対処法がわからない！」と焦ってしまいます。しかし、このような警告画面は偽の表示である可能性が高いと考えられます。



- 実際には異常がないのに警告表示で不安をあおり、電話をかけさせる事業者がみられます。決して電話をかけないでください。
- クレジットカード情報は入力しないでください。入力した場合、クレジットカードでの請求が続く場合がありますので、放置せずお近くの消費生活相談窓口にご相談ください。
- 偽警告画面かどうか判断が難しい場合は、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の安心相談窓口へご相談ください。

(<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/>)  
(兵庫県立消費生活総合センター ☎078・303・0999)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

## ヨッシーの窓



みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。朝、眠りから覚め、布団の中から出にくくなってきました。冬がきたということを実感します。寒くなりましたね。

さて、何度も書きます。2022年4月1日から成年年齢が20才から18才へと引き下げられます。これからの18才は「法律の知識」を学び「相談先」を知っておくことが大事ですよ、というお話をしました。今回は「法律の知識」とは、何を学んでおいたらよいか、というお話に入りたいと思います。何を学ぶか、それは「契約」のことを学んでおいてほしいのです。18才になると、働きはじめる人（アルバイトも含む）、自動車の教習所にも通う人、一人暮らしを始める人など、社会と関わり合いを持つことが多くなってきます。このようなことは、すべて契約で成り立っています。なので、まずは、契約とは何なのか？もし、契約を守れなくなったら、どうなるのか？契約をやめるにはどうしたらよいか？を知っておいてほしいと思うのです。契約と言っても難しく考える必要はないと思うのです。18才でも、すでに学校や社会で様々な経験をしてきています。その経験をもとに、改めて契約を学ぶという意識がよいのではないかと考えるのです。また、机上で契約を知ったところで、実践で役に立たなければ意味がありません。なので、現実の契約トラブルも併せて知っておく必要があります。文字数の関係でこの続きは次回へ。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)



ひょうご消費者ネット  
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C  
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

# MOVE

## 2022年 兵庫県生協連 第17回 新春トップセミナーのご案内

- ◆開催日時：2022年1月8日(土) 14時～16時
- ◆開催会場：兵庫県民会館 10階 「福」/オンライン併用  
※対面・オンライン併用形式で開催します。
- ◆テーマ：「地域経済情勢から見る課題と生協への役割期待」(仮)  
関西大学 総合情報学部 教授 地主 敏樹(じぬしとしき)氏  
例年、開催している賀詞交換会については、新型コロナ感染拡大防止のため中止いたします。
- ◆申込締切：12月20日(月)
- ◆参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL 078-391-8634



## 第20回 「税務・経理講習会」のご案内

税務改正と決算処理について、税務上の処理と注意点について学びます。

- 日 時：2022年1月21日(金) 13:30～16:00
- 会 場：オンライン (Zoom)
- 受講料：無料
- 講師：江藤 俊哉氏 (税理士)
- 内 容：「2021年度税制改正と消費税インボイス制度の概要」
  - ・2021年度 法人税に関する税制改正についての解説
  - ・2021年10月1日から始まった消費税インボイス登録にあたり、消費税の仕組みとインボイス制度の関係についての解説
- 申込締切：12月24日(金)
- 参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL 078-391-8634

### 県連行事予定

- 12月2日(木) 兵庫JCC幹事会
- 12月6日(月) 兵協連 第4回理事会 (県民会館 1001)
- 12月8日(水) 兵協連 保健・医療・福祉研究会 (県民会館 鶴)
- 12月10日(金) 兵協連 災害対策委員会 (1202/オンライン) (オンライン)



### 編集後記

今年も残すところ一ヶ月、冬の寒さを感じるようになりました。  
 今年はコロナ禍の中、大雨、高温、大雪などで深刻な被害を受けた地域も多く、例年以上に季節の移り変わりの早さと自然の脅威を感じます。今年一年ありがとうございました。  
 ウイズコロナの一年、今年は兵協連だよりも毎号発行出来ましたが、これからいっそう会員皆さまの活動が掲載できることを願っています。次号1月号では「2022年の抱負」を新年特集の予定です。楽しみにお待ちしております。  
 来年も兵協連の活動とともに「兵庫協連だより」をどうぞよろしく願っています。